



＜学校教育目標＞

- 進んで考え実行し、喜びと誇りを持とう
- 思いやりの心を持ち、責任を重んじよう
- 丈夫な身体と明るく素直な心を持とう

＜重点教育目標＞

「未来を生き抜く自律力の育成」
 ~自分で考え、判断し、行動する力~

子どもの安心・安全を大人たちの総力で守る！ 校長 大友 貴代

この約4か月という短期間において、これまで経験したことのない急激な寒暖差を体感した2学期でしたが、子どもたちは日常の授業や行事、部活動など、自分を磨き光り輝くためのヒントやきっかけを存分に生かし、明るく前向きに学校生活を送ってくれました。これもひとえに保護者のみなさまをはじめ、地域の方々の多大なご理解とご協力があったからこそ、心より感謝申し上げます。

学校では、こうした教育活動を維持、発展させるための基盤の一つとして「誰もが安心して生活でき学べる環境」の構築をグランドデザインに掲げています。そしてそのためには、子ども一人一人にどのように適切にかかわればよいのか、また学校だけではなく、保護者の皆様や地域の方々とうどう協働しながら、「地域とともにある学校づくり」を進めたらよいのか、試行錯誤の日々が続いています。



昨年度の文科省の調査では、全国の小・中学校の不登校児童生徒数が約29万9千件、うち相談を受けずにいる児童生徒数は11万4千件、うち90日以上欠席している児童生徒数は5万9千件といずれも過去最多を更新している状況です。また、いじめの認知件数が約68万2千件、うち重大事態の発生件数は923件にものぼっています。浜分中学校においても、複数回のいじめアンケートや定期・不定期に教育相談を行います。4月から11月までのいじめの認知件数は13件あります。いずれも「嫌な思い」を見逃さないよう早期に対応し、重大事態に陥ることがないように組織的に取り組むことで、解消率100%を達成できるよう努めているところです。

世界情勢では、人の命にかかわる重大な惨事、また日本においても人命を軽視するかのような事件が多発しています。こうした中で、我々大人たちは、「それは学校の仕事」とか「それは家庭でやること」などと責任や役割を線引きしすぎず、時には学校・家庭・地域の垣根を越え、浜分地区にある多様な関係機関や施設で助け合いながら、誰もが子どもたちのSOSをまっすぐに受け止める努力をしなければならないと感じています。子どもたちが抱える不安や悩みは、これまでとは異なる形で表れたり、誰にも相談できず一人で抱え込んだりしている可能性がますます増えています。たとえ悩んだとしても、自力解決できることが一番いいのは言うまでもありませんが、この複雑化、多様化した社会の中では、悩んだときに相談できる窓口がひとつでも多い方がよいこともまた事実です。

学校でもできる限り未然防止はもちろん、相談できる窓口を増やすことができるよう教育活動を進めてまいります。保護者、地域の皆様におかれましても、ぜひ冬休みなどの長期休業中においては、浜分地区の大人たちが一丸となって、地域の子どもたちを見守る態勢でいてくださいますようお願い申し上げます。そして、3学期のスタートもまた校門に立ち、子どもたちと元気でさわやかな挨拶を交わせることを願っております。

全校道徳や性の講話などでお話していただく講師の方々との共通点

＜キーワード＞

↓

今子どもたちに必要なのは信頼できる大人です

12月 しわす 師走 December		1月 むつき 睦月 January	
日(曜)	《主な行事等》	日(曜)	《主な行事等》
25日(月)	冬休みの学習会①	12日(金)	第3回英語検定
26日(火)	// ②	13日(土)	♪吹奏楽部個人・アンサンブルコン
<学校閉庁日>12/29(金)～1/3(水) 計6日間 ・この期間におけるお子様の事故・事件、およびその他の急を要する情報等がありましたら、下記へご連絡ください。 <連絡先>北斗市役所 0138-73-3111 ※学校閉庁日の期間のみ使用可能		17日(水)	3学期始業式 街頭指導
		18日(木)	私立高校推薦入試日
		19日(金)	函館高専推薦入試日
		23日(火)	新入生保護者説明会
		25日(木)	スクールカウンセラー来校日

生徒会躍動

生徒会中心に**3S プロジェクト**が進められています。その一環として、生徒全員にわかりやすく伝えるように、**動画を作成**して各クラスに**発信**しています。素晴らしい！



悩んだときに相談できる窓口

主な相談窓口（北海道）① 中学生・中学部生・高校生・高等部生用（令和5年12月）

名称	所管等	電話番号	受付	概要
子ども相談支援センター (24時間子供SOSダイヤル) (メール相談)	北海道教育委員会 (文部科学省)	0120-3882-56 (0120-0-78310)	毎日24時間対応	いじめ、不登校、友人関係、親子関係、性的マイノリティ、性暴力の被害、家庭の事情で自分の時間がとれない、ヤングケアラーに関する事など、様々な悩みを相談できます。
ほっかいどうこどもライン相談	北海道教育委員会		令和5年5月1日 令和6年3月25日 までの月曜のみ 17:00～22:00	いじめ、不登校、性暴力の被害など、様々な悩みを相談できます。 対象：中学生、高校生 左記以外の相談期間 5/1～5/14毎日17:00～22:00 8/7～9/18毎日17:00～22:00 1/8～1/31毎日17:00～22:00
児童相談所虐待対応ダイヤル「189」	北海道保健福祉部 (厚生労働省)	189 (いちはやく)	毎日24時間対応	虐待の疑いがあるなど、虐待に関する悩みを児童相談所に通告・相談できます。
親子のための相談LINE	北海道保健福祉部 (厚生労働省)		平日9:00～17:00	いじめ、不登校、ヤングケアラー、虐待など様々な家族・家庭の相談ができます。
北海道いのちの電話	社会福祉法人 北海道いのちの電話	011-231-4343	毎日24時間対応	様々な悩みを相談できます。
子どもの人権110番	法務省	0120-007-110	平日8:30～17:15	いじめ・体罰等について、法務局職員・人権擁護委員に相談できます。
チャイルドラインほっかいどう	認定NPO法人 チャイルドライン支援センター	0120-99-7777	毎日16:00～21:00 (12/29～1/3除く)	18歳までの子どもが電話・チャットで様々な悩みについて相談できます。